

令和2年度実施施策に係る事前分析表

(文R2-11-1)

施策名	スポーツを「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口の拡大と、そのための人材育成・場の充実				部局名	スポーツ庁健康スポーツ課	作成責任者	小沼 宏治		
施策の概要	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進とその環境整備を行う。						政策評価 実施予定時期	令和5年度 以降に実施		
施策の予算額・執行額 (千円)	令和元年度予算額 (執行額)		令和2年度 当初予算額		施策に関する内閣の 重要施策(主なもの)		「経済財政運営と改革の基本方針2020」 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」			
	1,840,695 (1,596,844)		2,014,868							
達成目標1	若年期から高齢期までライフステージに応じたスポーツ活動の推進、学校体育をはじめとして子供のスポーツ機会の充実による運動習慣の確立と体力の向上及びビジネスパーソン、女性、障害者のスポーツ実施率の向上と、これまでスポーツに関わってこなかった人へのはたらきかけを通じて、スポーツ参画人口の拡大を図る。				目標設定の 考え方・根拠		第2期「スポーツ基本計画」(平成29年3月文部科学大臣決定)第3章1 (1)「スポーツ参画人口の拡大」を踏まえ設定。			
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠		
	H28年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度			
①成人のスポーツ実施率(週1回以上)	42.5%	40.4%	42.5%	51.5%	55.1%	53.6%	65%	【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「成人のスポーツ実施率を週1回以上が65%程度となることを目指す」とされていることから、本目標値を設定した。 【指標の根拠】 スポーツ基本計画(平成29年3月24日)において、政策目標が「成人のスポーツ実施率を週1回以上が65%程度(障害者は40%程度)、週3回以上が30%程度(障害者は20%程度)となることを目指す」とされているため、本目標値を設定した(同計画P7参照)。 【出典】 スポーツ基本計画(平成29年3月24日) 令和元年度 スポーツの実施状況等に関する世論調査		
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—				
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠		
	H28年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度			
②成人のスポーツ実施率(週3回以上)	19.7%	19.6%	19.7%	26.0%	27.8%	27.0%	30%	【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「成人のスポーツ実施率を週3回以上が30%程度となることを目指す」とされていることから、本目標値を設定した。 【指標の根拠】 スポーツ基本計画(平成29年3月24日)において、政策目標が「成人のスポーツ実施率を週1回以上が65%程度(障害者は40%程度)、週3回以上が30%程度(障害者は20%程度)となることを目指す」とされているため、本目標値を設定した。(同計画P7参照)。 【出典】 スポーツ基本計画(平成29年3月24日) 令和元年度 スポーツの実施状況等に関する世論調査		
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—				

測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	H28年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度	
③自主的にスポーツをする時間を持ちたいと思う中学生の割合	58.7%	60.0%	58.7%	64.6%	65.1%	65.3%	80%	【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において「自主的にスポーツをする時間を持ちたいと思う中学生を80%(58.7%→80%)にすることを旨とする」とされていることから、本目標値を設定した。 【指標の根拠】 分母：全国体力・運動能力、運動習慣等調査に回答した生徒数（中学校2年生） 分子：「自主的にスポーツをする時間を持ちたいと思う」と回答した生徒数 【出典】 第2期スポーツ基本計画（平成29年3月24日策定） 令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—		
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	H28年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度	
④スポーツが「嫌い」・「やや嫌い」である中学生の割合	16.4%	15.5%	16.4%	16.3%	16.2%	15.8%	8%	【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「スポーツが「嫌い」・「やや嫌い」である中学生を半減（16.4%→8%）することを旨とする」とされていることから、本目標値を設定した。 【指標の根拠】 分母：全国体力・運動能力、運動習慣等調査に回答した生徒数（中学校2年生） 分子：「スポーツが嫌い・やや嫌い」と回答した生徒数 【出典】 第2期スポーツ基本計画（平成29年3月24日策定） 令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—		
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	H27年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度	
⑤昭和60年度と比較可能な新体力テスト項目の平均値を昭和60年度の平均値・標準偏差を用いて偏差値化した値の平均値	【9歳男子】 43.4	43.4	43.6	43.9	43.4	42.6	50.0	【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「子供の体力水準を昭和60年頃の水準まで引き上げることを目指す」とされていることから、本目標値を設定した。 【指標の根拠】 新体力テストの項目のうち昭和60年度も実施していた項目（9歳：50m走・立ち幅とび・ソフトボール投げ、13歳・16歳：握力・持久走・50m走・ハンドボール投げ）を昭和60年度の平均値・標準偏差を用いて偏差値化した値の平均 ※新体力テスト導入（平成10年度）前後では合計点の単純比較ができないため、この指標を用いた 【出典】 第2期スポーツ基本計画（平成29年3月24日策定） 令和元年度 体力・運動能力調査報告書
	【9歳女子】 45.2	45.2	45.9	46.0	46.7	45.2	50.0	
	【13歳男子】 48.2	48.2	49.4	48.9	48.9	48.9	50.0	
	【13歳女子】 44.8	44.8	46.3	46.1	47.3	47.2	50.0	
	【16歳男子】 48.2	48.2	49.1	48.6	48.3	48.7	50.0	
	【16歳女子】 46.9	46.9	47.0	47.4	46.8	47.9	50.0	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—	—	

測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠	
	H28年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度		
⑥成人のスポーツ未実施者（1年間に一度もスポーツをしない者）の割合	32.5%	22.6%	32.5%	24.7%	18.4%	18.6%	0%に近付ける	【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「成人のスポーツ未実施者（1年間に一度もスポーツをしない者）の数がゼロに近づくことを目指す」とされていることから、本目標値を設定した。 【指標の根拠】 スポーツ基本計画（平成29年3月24日）の施策目標として「成人のスポーツ未実施者（1年間に一度もスポーツをしない者）の数がゼロに近づくことを目指す」とされているため本目標値を設定した。（同基本計画P10参照）。 【出典】 スポーツ基本計画（平成29年3月24日） 令和元年度 スポーツの実施状況等に関する世論調査	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—			
達成手段 （開始年度）		令和元年度予算額 （執行額） 【百万円】		令和2年度 当初予算額 【百万円】		関連する 指標	行政事業レビュー 番号	備考	
スポーツによる地域活性化推進事業 （運動・スポーツ習慣化促進事業） （平成27年度）		180 （124）		180		①②⑥	0300	—	
スポーツによる地域活性化推進事業 （スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業） （平成27年度）		30.4 （27.8）		65.5		①②⑥	0301	—	
スポーツによる地域活性化推進事業 （地域スポーツコミッションの活動再開支援事業） （令和2年度）		—		0		①②⑥	新2-0022	令和2年度補正予算：コロナ対策関係	
生涯スポーツ振興事業 （昭和35年度）		36.6 （30.3）		35.2		①～⑥	0305	—	
中学校・高等学校スポーツ活動振興事業 （昭和60年度）		65.5 （57.6）		65.5		③、④	0296	—	
学校における体育・スポーツ 資質向上等推進事業 （平成29年度）		31 （16.7）		32		③、④	0292	—	
武道等指導充実・資質向上支援事業 （平成27年度）		195.5 （142.2）		195.5		③、④	0290	—	
学校における体育活動での 事故防止対策推進事業 （平成25年度）※名称変更		17.8 （17.5）		17.8		③、④	0295	—	

全国体力・運動能力、運動習慣等調査 (平成20年度)	236.8 (228.4)	236.1	③、④	0293	—
日本武道館補助 (昭和40年度)	61.9 (61.9)	61.9	①～⑥	0291	—
スポーツ政策の基礎的調査及び広報活動の実施 (平成22年度)	33.1 (26.8)	56.7	①、②、⑥	0297	—
公立学校施設整備費 (昭和33年度)	223,241 (202,621)	116,670	①～⑥	0098	—
運動部活動改革プラン (平成30年度)	78.5 (46.7)	75.1	③、④	0298	—
ストック適正化による持続可能な地域スポーツ 環境の確保 (令和元年度)	30 (30)	30	③、④	0308	—
Sport in Life推進プロジェクト (令和2年度)	—	255.7	①	新2-0021	—
スポーツ審議会健康スポーツ部会 (平成29年度)	—	—	①～⑥	—	スポーツ実施率の飛躍的向上に向けた方策について調査 審議する。
全国規模のスポーツリーグ又は大会の主催団体 補助 (令和2年度)	—	0	①～⑥	新2-0023	令和2年度補正予算：コロナ対策関係
昨年度事前分析表からの変更点	全国規模のスポーツリーグ又は大会の主催団体補助については、達成目標2の各測定指標と関連がないため、関連性のある達成目標1に移動。				

達成目標2	スポーツに関わる多様な人材の育成と活躍の場の確保、総合型スポーツクラブの質的充実、スポーツ施設やオープンスペース等のスポーツに親しむ場の確保及び大学スポーツの振興を通じて、スポーツ環境の基盤となる「人材」と「場」の充実を図る。						目標設定の考え方・根拠	第2期「スポーツ基本計画」（平成29年3月文部科学大臣決定）第3章1（2）「スポーツ環境の基盤となる「人材」と「場」の充実」を踏まえ設定。
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R4年度	
①日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者 登録者数	177,510	—	—	177,510	181,055	186,090	200,000	【測定指標及び目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「現場ではスポーツ指導者の育成課程を経ずにスポーツ指導を行っている者も存在している」と指摘されていることから、グッドコーチ育成のためのモデル・コア・カリキュラムに基づいた育成課程を受講している公認スポーツ指導者を増やしていく必要があり、本目標値を設定した。 【出典】 令和元年度文部科学省調べ
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—		
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	H27年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R4年度	
②総合型クラブの登録・ 認証制度等の制度の整備状況（都道府県）	0	0	0	0	0	0	47	【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「総合型クラブの登録・認証等の制度を整備する（現状0→目標47都道府県）」とされている（P14）ことから、本目標値を設定した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、総合型クラブの登録・認証制度の運用開始が令和4年度に延期になったため、目標値の年度を1年延期している。 【出典】 スポーツ基本計画（平成29年3月24日）
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—		
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	H27年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R4年度	
③中間支援組織の 整備状況（都道府県）	0	0	0	0	0	0	47	【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、「都道府県レベルで中間支援組織を整備（現状0→目標47都道府県）」とされている（P14）ことから、本目標値を設定した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、総合型クラブの登録・認証制度の運用開始が令和4年度に延期になったため、目標値の年度を1年延期している。 【出典】 スポーツ基本計画（平成29年3月24日）
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—		
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度	
④大学スポーツアド ミニストレーター を配する大学数	17	—	—	17	26	34	100	【目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、各大学におけるスポーツ分野の取組を戦略的に推進するためには、スポーツ分野を一体的に統括する部局を設置するだけでなく、当該部局の実効的な運営を担う人材である大学スポーツアドミニストレーターの配置を促進する必要があるとしており、第2期スポーツ基本計画に基づき、本目標数値が設定されている。 【出典】 スポーツ基本計画（平成29年3月24日） 令和元年度文部科学省調べ
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—		

測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠	
	H28年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度		
⑤社会体育施設に関する個別施設計画（個別施設毎の長寿命化計画）の策定率	10%	—	10%	14%	17%	31%	100%	【目標値の設定根拠】 施設の老朽化や人口減少等に対応し安全なスポーツ施設を持続的に確保するには、「文部科学省インフラ長寿命化計画」や「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」に基づき、地方公共団体による個別施設計画策定を促進する必要があるため。 【指標の根拠】 分母：計画策定対象管理者数 分子：計画策定完了管理者数 【出典】 令和元年度文部科学省調べ	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—			
達成手段（開始年度）		令和元年度予算額（執行額）【百万円】		令和2年度当初予算額【百万円】		関連する指標	行政事業レビュー番号	備考	
スポーツキャリアサポート支援事業（平成27年度）		45.9 (38.8)		45.9		①	0302	—	
体育・スポーツ施設に関する調査研究（平成27年度）		14 (14)		9		⑤	0304	個別施設計画の策定状況や他の地方公共団体の参考となる集約化・複合化等の取組を把握しつつ、個別施設計画策定中の地方公共団体を中心に必要な支援を講じる。	
日本スポーツ協会補助（昭和32年度）		494.9 (494.9)		514.9		①	0303	—	
大学スポーツ振興の推進事業（平成29年度）		161.8 (112)		138.2		④	0306	—	
スポーツ審議会健康スポーツ部会（平成29年度）【再掲】		—		—		②③	—	スポーツ実施率の飛躍的向上に向けた方策について調査審議する。	
昨年度事前分析表からの変更点		測定指標1について、モデルコアカリキュラムの導入団体数を測定指標としていたが、達成目標を測定する指標として、新しく記載した公認スポーツ指導者登録者数の方が適切であることから修正。また、測定指標②③に関連する達成手段として、スポーツ審議会健康スポーツ部会を新たに登録。							